

令和6年度 市民病院 運営方針

1 組織目標

- (1) **地域の基幹病院として、高度かつ専門的で質の高い安全な医療の提供と地域完結型医療を推進し、信頼される病院をめざします。**

地域の医療水準の向上と診療機能の役割分担を促進するため、最新の医療機器を活用し高度で専門的な診療体制を整備するとともに、地域の医療機関や介護サービス事業者等との連携を強化し、地域完結型医療を推進します。

また、災害時においても急性期医療を継続して提供できる環境を整備します。

- (2) **職員全てが心身の健康を維持し、働きやすい職場環境の整備を進めます。**

良質かつ適切な医療を継続して提供するため、医師や看護師を始めとした医療従事者の確保と育成に努め、院内で従事する職員全てがいきがいを持って働くことができるよう職場づくりを推進します。

- (3) **公営企業として、健全な経営に努めます。**

第3次中期経営計画に基づき、経営基盤を強化し、健全な経営に努めます。

2 重点施策・重点事業

- (1) **高度専門医療提供体制の整備と地域医療連携の強化**

心臓病センターの開設や手術支援ロボットの導入など、高度専門医療体制の充実を図るため、かかりつけ医などの地域の医療機関との連携強化に努めます。

- ① 安全な医療の提供体制整備
- ② 地域の医療機関や介護サービス事業者との連携推進

- (2) **災害に強い病院づくり**

地震やサイバー攻撃などの災害に対し、急性期医療を継続して提供できる環境を整備します。

- ① サイバー攻撃に対応したBCP（事業継続計画）の策定
- ② 地震やサイバー攻撃を想定した訓練や災害への対応に関する研修の実施

(3) 働きやすい職場環境の整備

医師の働き方改革を推進するため、「医師労働時間短縮計画」に基づく医師の負担軽減に取り組み、医療職員の専門性を生かした、タスクシフト・タスクシェアを促進するとともに、医療従事者としての意識向上に努めます。

- ① 「医師労働時間短縮計画」に基づく運用
- ② 看護師や薬剤師、医療技師の資質向上に資する研修等への参加及び支援

(4) ICTの活用による安全な医療の提供と患者サービスの向上

地域医療支援病院として、持続可能な地域医療を確保するため、ICTを活用し、安全で円滑な医療の提供に努めるとともに、診療報酬改定を踏まえ施設基準届出や保険請求に適切に対応し、経営基盤の強化に努めます。

- ① ICTによる患者サービスの向上及び医療情報の活用
- ② 診療報酬改定への適切な対応と正確な診療報酬の請求